

平成31年度 全国学力・学習状況調査

— 鈴鹿市の質問紙調査結果概要 —



令和元年10月

鈴鹿市教育委員会事務局教育指導課

目 次

1	学びの質	
	(1) 学習状況・指導方法	1
	(2) 言語活動	3
	(3) 探究的な学習	5
	(4) 読書活動	7
2	家庭学習	8
3	教員の取組・研修	10
4	学校生活	14
5	基本的な生活習慣・家庭生活	15
6	家族・地域・社会との関わり	16
7	自尊意識、将来に関する意識	19
8	規範意識	21

本稿の見方

- * 質問文は、平成 31 年度調査を掲載。平成 29, 30 年度とわずかに異なる文言の質問については、同質問と捉え、データを記載。
- * 肯定的回答とは、選択肢のうち「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」（または、それに類する選択肢）と回答したそれぞれの割合（小数点第 2 位四捨五入）の合計を指す。
- * 課題とみなした質問項目について、各表の平成 31 年度の鈴鹿市の結果を で囲む。
※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上上下回るものについて課題が大きいとみなす。
※質問によっては、実態を把握するにとどめ、課題として取り上げなかった項目もある。
- * 児童・生徒質問紙と学校質問紙の両方の結果を合わせ見て、校種別に課題を記載。

1 学びの質

(1) 学習状況・指導方法

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- 大型提示装置など ICT を活用した授業を行うこと
- 学習規律の維持を徹底すること

<中学校>

- 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- 学習規律の維持を徹底すること

※ 児童質問紙 27, 生徒質問紙 30 は実態を把握するにとどめる。

小学校

児童質問紙

表 1 「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
27	5年生までに受けた授業で、コンピュータなどの ICT をどの程度使用しましたか (※週1回以上) 【新規】	—	—	35.5	30.6	4.9
35	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	71.1	74.2	76.6	77.7	▼1.1

学校質問紙

表 2 「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
13	前年度までに、学習規律 (私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど) の維持を徹底しましたか	90.0	93.3	90.0	96.9	▼6.9
32	児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	—	83.3	73.4	85.5	▼12.1

37	前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	96.7	93.3	86.7	89.3	▼2.6
49	調査対象の児童に対する指導において、前年度に、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板など）などの ICT を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか（※週1回以上）	—	80.0	66.7	80.8	▼14.1
50	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	93.3	96.7	96.7	95.1	1.6

中学校

生徒質問紙

表3 生徒の「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
30	1, 2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどの ICT をどの程度使用しましたか (※週1回以上) 【新規】	—	—	40.0	30.6	9.4
37	1, 2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思えますか	77.3	72.2	75.8	74.8	1.0

学校質問紙

表4 「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
13	前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	100	100	80.0	98.1	▼18.1
33	生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていますか	—	70.0	60.0	82.6	▼22.6
37	前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	100	100	90.0	88.0	2.0
63	調査対象である第3学年の生徒に対する指導において、前年度に、教員が大型提示装置（プロジェクター、電子黒板など）などの ICT を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか（※週1回以上）	—	60.0	80.0	80.8	▼0.8
64	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	100	90.0	100	92.6	7.4

(2) 言語活動

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること
- 言語活動について、学校全体で取り組むこと

<中学校>

- 生徒の間に話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること

小学校

児童質問紙

表 5 児童の「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
29	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	65.8	75.6	70.6	74.1	▼3.5
36	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	63.1	58.0	60.3	62.5	▼2.2

学校質問紙

表 6 「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
19	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	90.0	100	90.0	97.2	▼7.2
29	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	93.3	100	90.0	92.1	▼2.1

中学校

生徒質問紙

表 7 生徒の「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
32	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	65.4	74.0	69.5	72.8	▼3.3
38	1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか	55.5	50.4	53.3	55.8	▼2.5

学校質問紙

表 8 「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
19	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	80.0	80.0	100	95.1	4.9
30	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	70.0	80.0	80.0	84.4	▼4.4

(3) 探究的な学習

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をすること
- 特別の教科道徳において児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をすること

<中学校>

- 総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ表現に至る探究の過程を意識した指導をすること
- 学級活動の授業を通して、意思決定を意識した指導を行うこと
- 道徳の時間において生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をすること

小学校

学校質問紙

表 9 「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
33	総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか 【新規】	—	—	73.4	89.3	▼15.9
34	学級活動をよりよくするために、学級会で話し合い、お互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか 【新規】	—	—	90.0	94.5	▼4.5
35	学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか 【新規】	—	—	90.0	93.1	▼3.1
36	特別の教科道徳において、児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか 【新規】	—	—	90.0	96.7	▼6.7

38	前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	90.0	93.3	93.3	84.7	8.6
----	---	------	------	------	------	-----

中学校

学校質問紙

表 10 「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
34	総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか 【新規】	—	—	70.0	89.1	▼19.1
35	学級活動をよりよくするために、学級会で話し合い、お互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか 【新規】	—	—	90.0	93.2	▼3.2
36	学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか 【新規】	—	—	70.0	91.4	▼21.4
38	前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	90.0	90.0	80.0	77.9	2.1
39	前年度までに道徳の時間において、生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしましたか 【新規】	—	—	80.0	92.6	▼12.6

(4) 読書活動

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 授業時間以外での読書時間

<中学校>

- 授業時間以外での読書時間

小学校

児童質問紙

表 11 児童の「読書活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
19	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) (※30分以上)	31.4	36.3	35.5	39.8	▼4.3
20	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか(※月1回以上)【新規】	—	—	29.0	40.5	▼11.5
21	読書は好きですか	73.2	—	73.3	75.0	▼1.7

中学校

生徒質問紙

表 12 生徒の「読書活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
19	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) (※30分以上)	25.1	25.6	21.7	27.0	▼5.3
20	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか(※月1回以上)【新規】	—	—	9.4	20.4	▼11.0
21	読書は好きですか	69.3	—	63.9	68.0	▼4.1

2 家庭学習

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 家で、自分で計画を立てて勉強をすること
- 平日の家庭学習の時間

<中学校>

- 家で、自分で計画を立てて勉強をすること
- 平日の家庭学習の時間
- 家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図ること
- 生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えること

小学校

児童質問紙

表 13 児童の「家庭学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
17	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	62.7	65.0	69.3	71.5	▼2.2
18	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※1時間以上）	61.4	60.8	61.8	66.1	▼4.3

学校質問紙

表 14 「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
59	前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（教科共通）	93.3	100	100	92.2	7.8
60	前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（教科共通）	90.0	96.6	100	95.5	4.5

61	前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100	—	100	99.3	0.7
62	前年度までに、国語の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	100	—	100	96.7	3.3

中学校

生徒質問紙

表 15 生徒の「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
17	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	54.1	51.8	46.6	50.4	▼3.8
18	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む) (※1時間以上)	61.8	61.9	60.8	69.8	▼9.0

学校質問紙

表 16 「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
73	前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか (教科共通)	60.0	90.0	80.0	87.0	▼7.0
74	前年度までに、家庭学習の取組として、学校では生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか (教科共通)	90.0	90.0	80.0	92.3	▼12.3
75	前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	90.0	—	90.0	89.7	0.3
76	前年度までに、国語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	90.0	—	100	93.0	7.0
77	前年度までに、英語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか【新規】	—	—	90.0	94.5	▼4.5
78	前年度までに、英語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか【新規】	—	—	90.0	94.7	▼4.7

3 教員の取組・研修

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であつても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 近隣の中学校と連携すること（教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組、全国学力・学習状況調査の分析結果に基づいた成果や課題の共有）
- 近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行うこと
- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図ること
- 個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教科教育に関する研修等に定期的・継続的に参加すること

<中学校>

- 指導計画の作成に当たって、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列すること
- 教育課程表について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成すること
- 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立すること
- 指導計画の作成に当たって、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせること
- 近隣等の小学校と連携すること（教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組）
- 近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行うこと

小学校

学校質問紙

表 17 「教員の取組」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
15	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	90.0	96.6	100	95.1	4.9

16	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	93.4	96.7	100	93.7	6.3
17	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	93.3	93.3	100	95.4	4.6
18	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	96.6	96.7	96.7	96.4	0.3
20	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	96.6	100	100	95.3	4.7
21	学校として業務改善に取り組んでいますか	—	96.6	100	98.5	1.5
28	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	100	100	100	97.1	2.9
30	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	100	100	96.6	98.3	▼1.7
31	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか (※週に2～3日程度以上)	100	100	100	95.3	4.7
51	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	43.4	56.7	43.4	65.0	▼21.6
52	前年度までに、近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	—	46.6	50.0	70.6	▼20.6
53	平成30年度全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか	43.3	80.0	63.3	60.6	2.7
55	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	—	83.3	80.0	89.6	▼9.6
63	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	100	100	97.3	2.7
64	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	100	100	100	91.2	8.8

表 18 「教員の研修」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
22	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	100	100	100	99.3	0.7
23	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	96.7	100	100	94.9	5.1

24	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	96.7	100	99.3	0.7
25	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	93.4	90.0	96.7	97.0	▼0.3
26	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教科教育に関する研修等に定期的・継続的に参加していますか	86.7	80.0	76.7	88.2	▼11.5
27	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	96.7	100	90.0	94.4	▼4.4

中学校

学校質問紙

表 19 「教員の取組」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
15	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	80.0	70.0	80.0	91.3	▼11.3
16	教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	80.0	70.0	80.0	88.1	▼8.1
17	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	90.0	100	80.0	93.4	▼13.4
18	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	80.0	80.0	70.0	86.9	▼16.9
20	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100	100	100	93.7	6.3
21	学校として業務改善に取り組んでいますか	—	100	100	97.8	2.2
29	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	100	100	100	95.7	4.3

31	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	90.0	100	100	96.9	3.1
32	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか (※週に2～3日程度以上)	100	100	100	84.9	15.1
65	前年度までに、近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	60.0	30.0	50.0	68.0	▼18.0
66	前年度までに、近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか	60.0	70.0	70.0	76.2	▼6.2
67	平成30年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有しましたか	60.0	70.0	90.0	60.0	30.0
69	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	—	100	90.0	86.4	3.6
79	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	100	100	95.7	4.3
80	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	100	100	100	87.5	12.5

表20 「教員の研修」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
23	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	100	100	100	98.6	1.4
24	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	100	100	100	91.4	8.6
25	授業研究や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	100	100	96.4	3.6
26	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	100	100	90.0	94.9	▼4.9
27	教員は、校外の教科教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか	80.0	90.0	90.0	84.5	5.5
28	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	90.0	100	90.0	89.9	0.1

4 学校生活

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

※ 特に課題となる質問項目はない

小学校

学校質問紙

表 21 「学校生活の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
12	前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	96.6	96.6	100	96.6	3.4

中学校

学校質問紙

表 22 「学校生活の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
12	前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	90.0	90.0	100	95.2	4.8

5 基本的な生活習慣・家庭生活

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<中学校>

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ること（規則正しい生活）

小学校

児童質問紙

表 23 児童の「基本的な生活習慣や家庭生活」に関する質問における肯定的回答の割合

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
1	朝食を毎日食べていますか	95.4	94.1	94.6	95.3	▼0.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	79.3	74.3	80.6	81.4	▼0.8
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	89.9	87.3	90.1	91.6	▼1.5

中学校

生徒質問紙

表 24 生徒の「基本的な生活習慣や家庭生活」に関する質問における肯定的回答の割合

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
1	朝食を毎日食べていますか	93.7	91.4	91.8	93.1	▼1.3
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	75.1	70.8	74.0	78.0	▼4.0
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.7	88.1	92.1	92.8	▼0.7

6 家族・地域・社会との関わり

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話すと回答した児童の割合
- 今住んでいる地域の行事に参加すること
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること

<中学校>

- 今住んでいる地域の行事に参加すること
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えること

※ 児童質問紙 22・25・26，小学校質問紙 54，生徒質問紙 22・25・26 は，実態を把握するにとどめる。

小学校

児童質問紙

表 25 児童の「家族・地域・社会との関わり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
4	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	77.8	80.8	76.3	77.4	▼1.1
22	新聞を読んでいますか（※週に1回程度以上）	19.4	36.8	17.8	19.0	▼1.2
23	今住んでいる地域の行事に参加していますか	67.2	64.9	73.9	68.0	5.9
24	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	43.5	47.3	51.0	54.5	▼3.5
25	外国の人と友達になったり，外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか【新規】	—	—	73.7	68.6	5.1
26	日本やあなたが住んでいる地域のことについて，外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか【新規】	—	—	78.5	76.1	2.4

学校質問紙

表 26 「家族・地域・社会との関わり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
54	職場見学や職場体験活動を行っていますか	36.7	26.7	63.3	57.3	6.0
56	保護者や地域の人が学校の美化, 登下校の見守り, 学習・部活動支援, 放課後支援, 学校行事の運営などの活動に参加していますか	100	100	100	97.8	2.2
57	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして, (56) の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	96.6	100	100	79.2	20.8
58	(56) の質問にあるような保護者や地域の人との協働による取組は, 学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	96.7	96.7	95.6	1.1

中学校

生徒質問紙

表 27 生徒の「家庭・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
22	新聞を読んでいますか (※週に1回程度以上)	13.8	28.2	11.8	12.7	▼0.9
23	今住んでいる地域の行事に参加していますか	42.9	40.4	46.5	50.6	▼4.1
24	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	31.1	33.1	34.0	39.4	▼5.4
25	外国の人と友達になったり, 外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか【新規】	—	—	57.5	62.4	▼4.9
26	日本やあなたが住んでいる地域のことについて, 外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか【新規】	—	—	54.8	59.3	▼4.5

学校質問紙

表 28 「家庭・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
68	職場見学や職場体験活動を行っていますか	100	100	100	99.0	1.0
70	保護者や地域の人が学校の美化, 登下校の見守り, 学習・部活動支援, 放課後支援, 学校行事の運営などの活動などに参加していますか	100	100	90.0	90.4	▼0.4
71	地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして, (70) の質問にあるような保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか 【新規】	—	100	90.0	67.5	22.5
72	(70) の質問にあるような保護者や地域との協働による取組は, 学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	100	90.0	91.5	▼1.5

7 自尊意識、将来に関する意識

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

<小学校>

- 自分には、よいところがあると思うこと

<中学校>

- 自分には、よいところがあると思うこと
- 将来の夢や目標を持つこと
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をすること

小学校

児童質問紙

表 29 児童の「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
5	自分には、よいところがあると思いますか	76.4	83.9	78.8	81.2	▼2.4
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	83.7	85.1	85.3	86.1	▼0.8
8	将来の夢や目標を持っていますか	82.6	83.3	80.5	83.8	▼3.3

学校質問紙

表 30 「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
11	前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	60.0	80.0	86.7	83.2	3.5
14	前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか (※①行った ②どちらかといえば行った ①②合計)	93.3	100	96.6	98.8	▼2.2

中学校

生徒質問紙

表 31 生徒の「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
5	自分には、よいところがあると思いますか	72.9	76.3	71.7	74.1	▼2.4
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	82.5	85.3	80.5	81.5	▼1.0
8	将来の夢や目標を持っていますか	69.7	68.9	69.5	70.5	▼1.0

学校質問紙

表 32 「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
11	前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	100	100	90.0	98.6	▼8.6
14	前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか (※①行った ②どちらかといえば行った ①②合計)	90.0	100	100	98.6	1.4

8 規範意識

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

質問紙調査結果からみえる課題

※ 特に課題となる質問項目はない

小学校

児童質問紙

表 33 児童の「規範意識」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
13	学校のきまりを守っていますか	93.2	88.8	90.8	92.3	▼1.5
15	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.8	96.8	97.3	97.1	0.2
16	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	92.4	94.9	94.7	95.2	▼0.5

中学校

生徒質問紙

表 34 生徒の「規範意識」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H31 質問 番号	質 問	H29 鈴鹿市	H30 鈴鹿市	H31 鈴鹿市	H31 全国 (公立)	H31 全国 平均 との差
13	学校の規則を守っていますか	97.1	96.7	96.4	96.2	0.2
15	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.7	95.1	93.5	95.1	▼1.6
16	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	91.9	93.6	94.3	94.3	0